



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 日本精蠟株式会社

上場取引所 東

コード番号 5010 URL <http://www.seiro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 安藤 司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員総務部長 (氏名) 土屋 直紀

TEL 03-3538-3061

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

平成29年9月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	12,568	9.1	754	650.2	636	—	379	—
28年12月期第2四半期	11,516	△26.8	100	—	△112	—	△150	—

(注)包括利益 29年12月期第2四半期 417百万円 (—%) 28年12月期第2四半期 △129百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	21.18	—
28年12月期第2四半期	△8.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	29,095	10,745	36.9
28年12月期	29,083	10,436	35.9

(参考)自己資本 29年12月期第2四半期 10,745百万円 28年12月期 10,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年12月期	—	5.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	2.9	1,200	41.8	1,000	72.1	600	146.7	33.57

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期2Q	22,400,000 株	28年12月期	22,400,000 株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	4,547,351 株	28年12月期	4,485,018 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期2Q	17,897,078 株	28年12月期2Q	17,917,036 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年6月30日)のわが国経済は、中国をはじめとする新興国の景気の減速や英国のEU離脱問題、米国は新政権の政策をめぐる不透明感はあるものの個人消費を中心に総じて堅調に推移しました。国内においては企業収益や雇用環境の改善により緩やかな回復基調で推移し日経平均株価も漸く2万円台をつけるに至りました。

当社業績に大きく影響する原油相場は昨年末のOPEC加盟国による減産合意もあり米国WTI原油は年初50ドル/バレル前半まで推移しましたが米国シェールオイルの増産等もあって40ドル/バレル前半まで下落する場面もありました。当社重油販売価格に影響のある東南アジア産原油も同様に50ドル/バレル前半から40ドル/バレル前半で推移しました。また、円・ドル相場は昨年末円安に進み117円台をつけましたが年初から一転し徐々に円高が進行し110円/ドル前半で推移しました。

このような状況の中、ワックス販売は国内販売では堅調に推移し、販売数量では前年同期に比較し471トン増の18,076トン、販売高で19百万円増の5,788百万円の実績、輸出版売では中国大手ワックスメーカーの定期修理による引き合いや米国向け液状輸出の増販で販売数量では前年同期に比較して3,993トン増の22,003トン、販売高で727百万円増の3,764百万円の実績、重油販売は火力発電用需要が漸減する中、ワックス留分の多い原料による重油生産量削減を図り、販売数量で20,721キロリットル減の69,565キロリットル、販売高では原油価格が前年同期に比較して20ドル/バレル以上上昇し販売単価を押し上げたため313百万円増の2,939百万円の実績となり、売上高はその他商品を含めて1,051百万円増の12,568百万円となりました。

これにより当第2四半期連結累計期間は前年同期に比較して、営業利益では653百万円増の754百万円、経常利益は748百万円増の636百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は529百万円増の379百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比較して11百万円増加の29,095百万円となりました。これは主として現金及び預金の増加額750百万円、有形固定資産の増加額253百万円たな卸資産の減少額754百万円等によるものです。

これに対して負債合計は、前連結会計年度末に比較して297百万円減少の18,349百万円となりました。これは主として短期借入金の増加額640百万円、支払手形及び買掛金の減少額524百万円、長期借入金の減少額1,022百万円等によるものです。

また純資産合計は、前連結会計年度末に比較して308百万円増加の10,745百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加額289百万円等によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比較して750百万円増加し2,134百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,655百万円(前年同期比921百万円収入減)となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益615百万円、減価償却費419百万円、たな卸資産の減少額780百万円、売上債権の減少額198百万円、仕入債務の減少額557百万円、未払金の増加額297百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、574百万円(前年同期比296百万円の支出増)となりました。これは有形及び無形固定資産の取得による支出572百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、342百万円(前年同期比1,280百万円の支出減)となりました。これは主として短期借入金の純増額774百万円、長期借入金の返済による支出1,213百万円、配当金の支払額89百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月15日に公表いたしました業績予想につきましては、現時点では変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,383	2,134
受取手形及び売掛金	2,981	2,785
商品及び製品	4,565	4,555
原材料及び貯蔵品	4,306	3,561
その他	426	354
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	13,660	13,388
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,525	9,532
その他(純額)	5,324	5,569
有形固定資産合計	14,849	15,102
無形固定資産	87	85
投資その他の資産	485	518
固定資産合計	15,423	15,706
資産合計	29,083	29,095
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,379	855
短期借入金	7,314	7,955
未払法人税等	162	216
賞与引当金	46	45
修繕引当金	84	12
その他	1,604	2,206
流動負債合計	10,592	11,291
固定負債		
長期借入金	4,476	3,454
再評価に係る繰延税金負債	2,629	2,629
退職給付に係る負債	165	154
その他	781	820
固定負債合計	8,053	7,058
負債合計	18,646	18,349
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120	1,120
資本剰余金	25	25
利益剰余金	4,437	4,727
自己株式	△1,138	△1,157
株主資本合計	4,444	4,714
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	116
土地再評価差額金	5,991	5,991
為替換算調整勘定	△94	△76
その他の包括利益累計額合計	5,992	6,031
純資産合計	10,436	10,745
負債純資産合計	29,083	29,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	11,516	12,568
売上原価	10,243	10,573
売上総利益	1,273	1,995
販売費及び一般管理費	1,173	1,240
営業利益	100	754
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	7
受取賃貸料	13	7
その他	21	19
営業外収益合計	42	34
営業外費用		
支払利息	127	103
為替差損	107	31
その他	20	17
営業外費用合計	255	152
経常利益又は経常損失(△)	△112	636
特別損失		
固定資産除却損	2	20
特別損失合計	2	20
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△114	615
法人税等	35	236
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150	379
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△150	379

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△150	379
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△71	20
土地再評価差額金	138	—
為替換算調整勘定	△45	17
その他の包括利益合計	21	38
四半期包括利益	△129	417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△129	417
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△114	615
減価償却費	440	419
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
修繕引当金の増減額(△は減少)	△75	△72
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	21	△11
受取利息及び受取配当金	△7	△7
支払利息	127	103
為替差損益(△は益)	38	5
固定資産除却損	2	20
売上債権の増減額(△は増加)	217	198
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,620	780
仕入債務の増減額(△は減少)	△441	△557
未払金の増減額(△は減少)	58	297
未払消費税等の増減額(△は減少)	447	△42
その他	354	127
小計	2,690	1,875
利息及び配当金の受取額	7	7
利息の支払額	△123	△113
法人税等の支払額	2	△114
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,577	1,655
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△277	△572
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他	0	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△277	△574
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,146	774
長期借入金の返済による支出	△1,114	△1,213
配当金の支払額	△90	△89
セール・アンド・リースバックによる収入	619	—
その他	107	186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,622	△342
現金及び現金同等物に係る換算差額	△74	12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	602	750
現金及び現金同等物の期首残高	1,447	1,383
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	86	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,136	2,134

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)

当社は、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

当社は、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。